

2015年3月期 決算説明資料



第151期

2014年4月1日～
2015年3月31日



2015年4月30日
代表取締役 社長執行役員
大柳 雅利

(証券コード 4461)

連結

単位：百万円

科目	2014年3月期	2015年3月期	比較	増減率
売上高	54,614	55,597	983	1.8%
営業利益	2,477	2,944	466	18.8%
経常利益	2,374	2,717	343	14.5%
当期純利益	1,336	1,782	445	33.3%

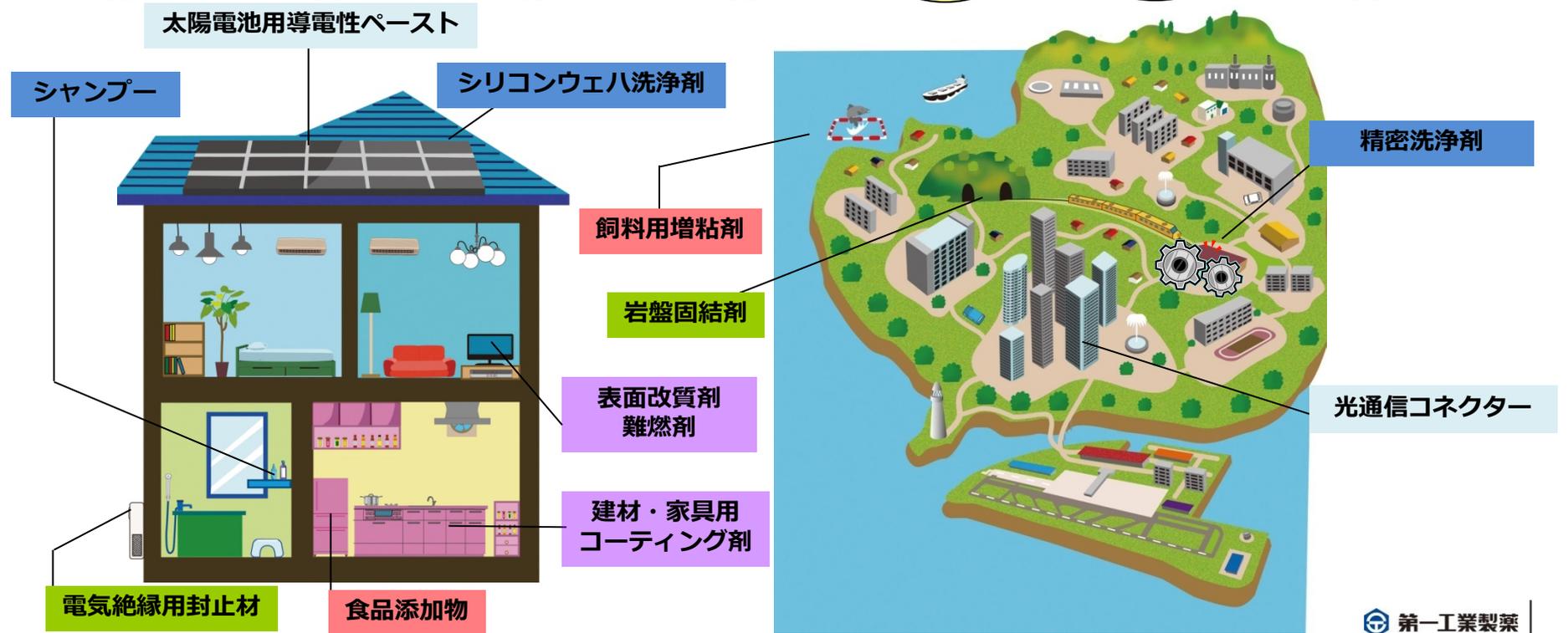
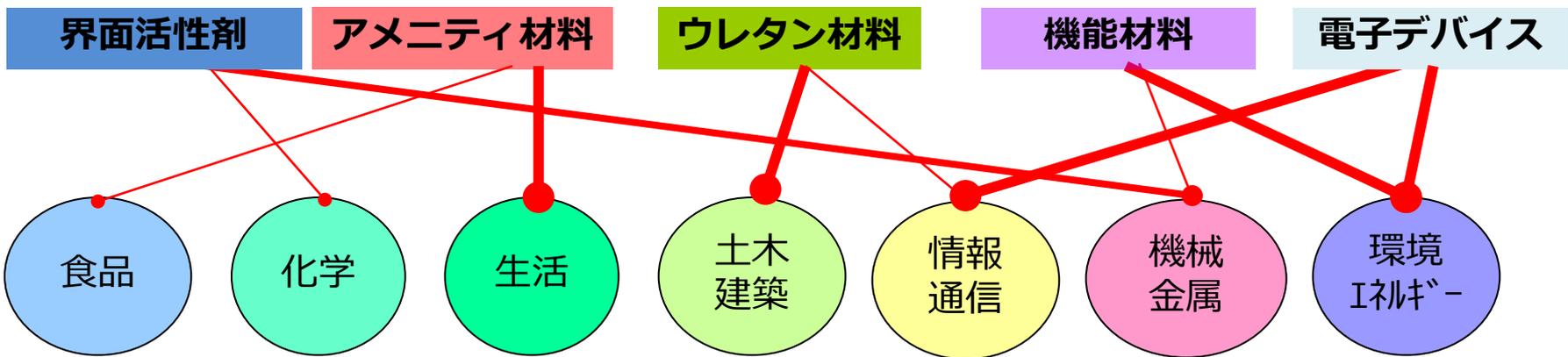
売上高：界面活性剤・機能材料が伸長 **増収**

営業利益：高付加価値品の売上高伸長に伴い増加 **増益** 過去最高益

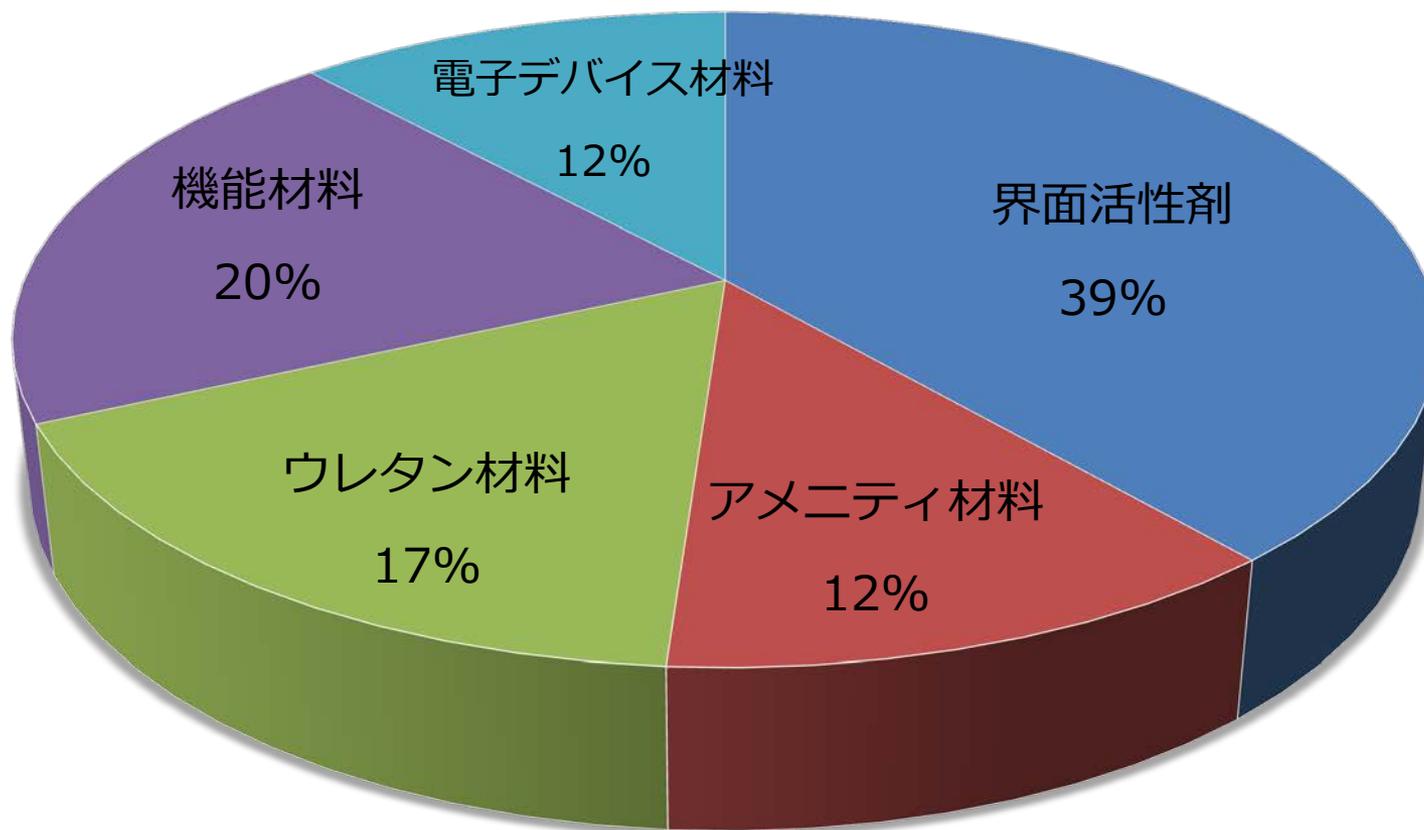
経常利益：金融収支改善などにより **増益** 過去最高益

当期純利益：**増益** 過去最高益

5つのセグメント「こたえる、化学」



売上高構成比



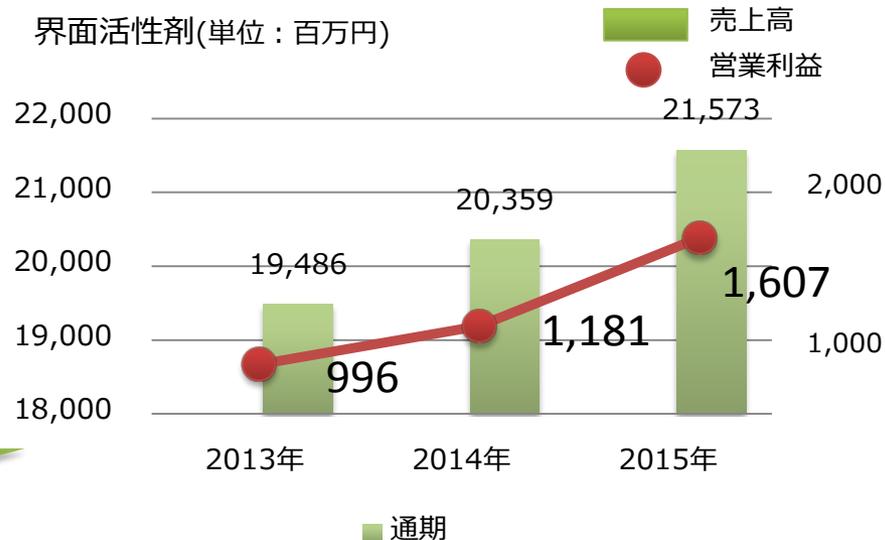
連結

1909年の創業以来、高機能界面活性剤を提供している事業です。

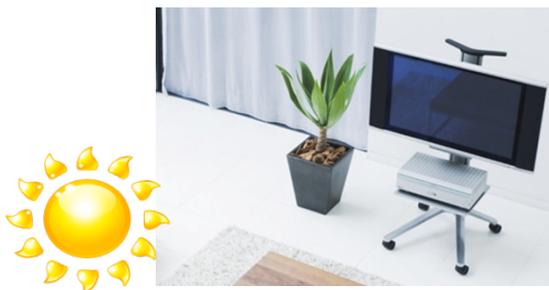
売上高は、伸長しました。
IT・電子用途の界面活性剤が大幅に伸長しました。

主な機能：洗淨、分散、乳化

売上高：215億73百万円 +6.0%
営業利益：16億7百万円 +36.1%



IT・電子材用途



大幅な伸長

石けん、洗剤用途



顕著な伸長

金属用途



伸長

連結

生活環境において快適性を求める材料や
周辺応用技術を提供している事業です。

売上高は、やや低迷しました。
飼料用途の低迷に加え、
食品用途がやや低調。

主な機能：増粘、分散、乳化

売上高：68億56百万円 $\Delta 4.0\%$
営業利益：1億80百万円 $\Delta 54.9\%$



飼料用途



低迷

香粧品用途



低調

食品用途



やや
低調

連結

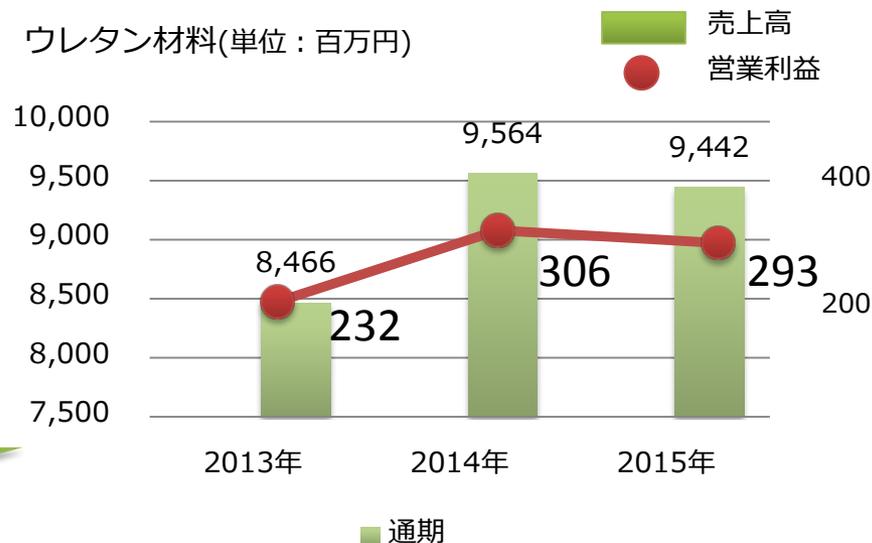
塗料、接着剤、土木・建築材料、電気絶縁材料など工業用素材やウレタン用原料を提供している事業です。

売上高は、やや低迷しました。土木用途は公共事業の増加で伸長。建築用途が低迷。

主な機能：接着、絶縁、止水

売上高：94億42百万円 $\Delta 1.3\%$
営業利益：2億93百万円 $\Delta 4.3\%$

ウレタン材料(単位：百万円)



建築用途



低迷

土木用途



大幅に伸長

合成潤滑油用途



好調

連結

家電製品や生活の必需品用途に、難燃剤、光硬化樹脂や水系ウレタン樹脂などの製品を提供している事業です。

売上高は伸長しました。
電子材料用途の光硬化樹脂、
海外向け難燃剤が伸長。

主な機能：難燃化、表面コート

売上高：112億16百万円 +5.0%
営業利益：7億67百万円 +32.8%



電子材料用途



伸長

プラスチック用難燃剤用途



顕著な伸長

フィルム材料用途



順調

連結

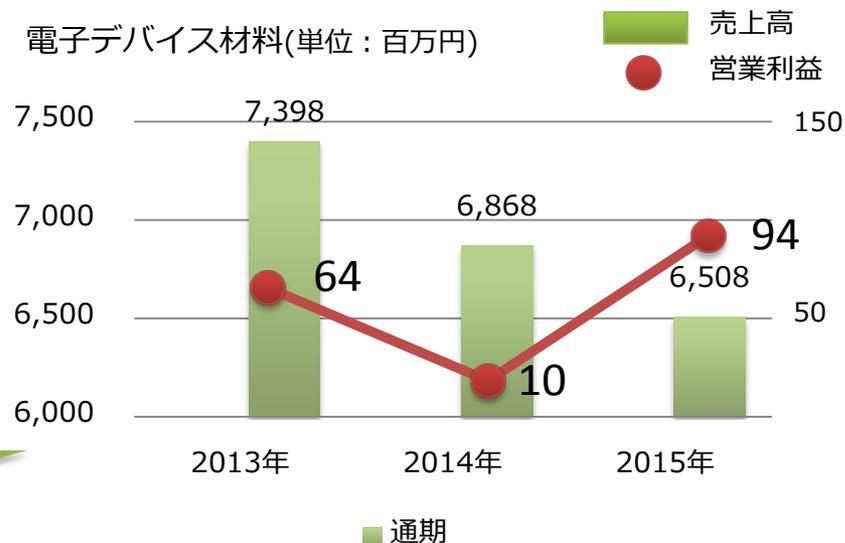
家電や電子部品用途に、セラミックス材料や導電性ペーストなどを提供している事業です。

売上高は、低迷しました。
セラミックス材料が順調、
太陽電池用途が低迷しました。

主な機能：高効率、精密化

売上高：65億8百万円 $\Delta 5.2\%$
営業利益：94百万円 $+781.6\%$
(前期：10百万円)

電子デバイス材料(単位：百万円)



セラミックス材料用途

太陽電池用途



順調



低迷



比較貸借対照表

■ 連結貸借対照表

(百万円)	2014年3月 期末	2015年3月 期末	前期末比 増減額
流動資産	33,215	37,179	3,963
現預金	9,200	11,783	2,583
売上債権	13,960	13,816	△ 144
たな卸資産	8,122	9,331	1,209
その他	1,932	2,248	315
固定資産	24,354	27,241	2,886
有形固定資産	19,891	21,458	1,566
無形固定資産	453	708	254
投資・その他の資産	4,009	5,074	1,064
合計	57,570	64,420	6,850

(百万円)	2014年3月 期末	2015年3月 期末	前期末比 増減額
負債	37,683	38,264	580
買掛債務	11,489	11,361	△ 127
有利子負債	21,779	22,857	1,077
その他	4,414	4,045	△ 369
純資産	19,886	26,156	6,269
株主資本	18,430	23,567	5,136
その他の包括利益累計額	357	1,364	1,007
新株予約権	15	11	△ 3
少数株主持分	1,083	1,213	129
合計	57,570	64,420	6,850

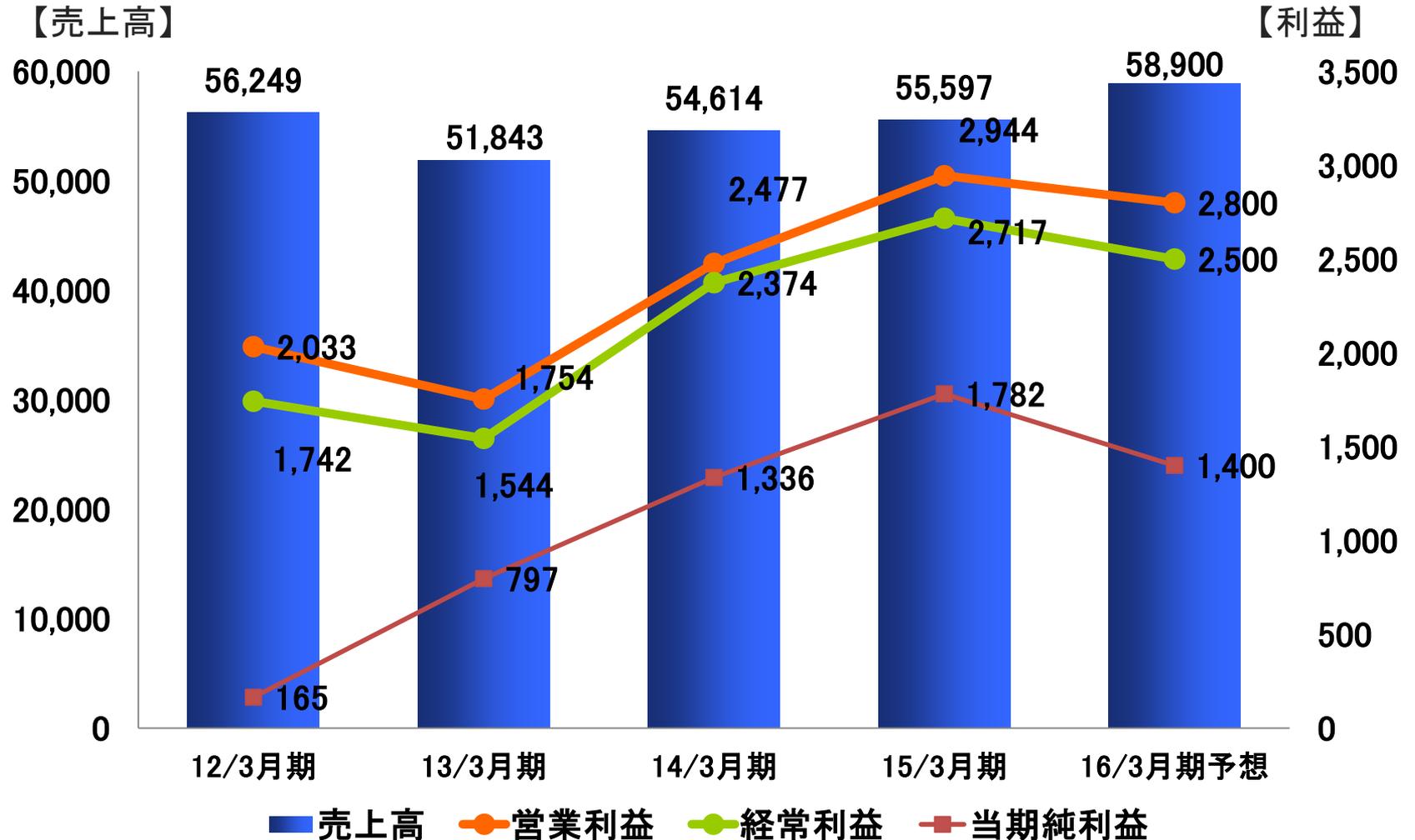
■ 連結キャッシュ・フロー計算書

(百万円)	14/3月期 通期	15/3月期 通期	対前年同期 増減額
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,553	2,322	△ 1,231
投資活動におけるキャッシュ・フロー	△ 1,793	△ 3,229	△ 1,436
フリー・キャッシュ・フロー	1,760	△ 907	△ 2,667
財務活動によるキャッシュ・フロー	533	3,408	2,875
現金及び現金同等物に係る換算差額	123	91	△ 32
現金及び現金同等物の増減	2,417	2,593	175
現金及び現金同等物の期末残高	9,190	11,783	2,593

連結業績推移および予想



(単位:百万円)



	第150上期	第150下期	第151上期	第151下期	第152上期
	2014年3月期	2014年中間期	2015年3月期	2015年中間期	2016年3月期
ナフサ価格	62,000円	65,000円	67,500円	70,000円	50,000円
外貨 ドル	87円	99円	102円	101円	121円
外貨 1-0	113円	127円	140円	138円	149円
外貨 ポイント	136円	148円	165円	172円	189円
外貨 人民元		16円	17円	16円	19円

REACT 1000 — 飛躍への行動を —

○経営の理念

産業を支える工業用薬剤メーカーとして、化学化にこたえる存在感のある企業であり続けます。存在感とは、時代を先取りした材料と技術の開発成果で評価されることです。

○ロゴマーク



「1000への挑戦」に向かい成長する架け橋（アーチ）を表現しています。

○連結数値目標

前提条件：国内ナフサ価格 50,000円、為替 1US\$ = 100円

	2020年3月期
売上高	750億円
営業利益率	8.0%
純利益	36億円
ROE	10%
設備投資総額	156億円
霞新投資投下資金利益率	10%

2020年までの5年間

この資料には、当社の現在の計画や業績見通しなどが含まれております。

それら将来の計画や予想数値などは、現在入手可能な情報をもとに、当社が計画、予測したものであります。

実際の業績などは、今後のさまざまな条件、要素によりこの計画などとは異なる場合があります、この資料はその実現を確約したり、保証するものではありません。